



米国発の未曾有の金融危機とそれに伴う世界同時不況が進展する中、米国は経済政策を大胆に転換しようとしている。日本では、ついこの間まで、米国流のサプライサイド重視の経済政策を採用していた。「構造改革なくして……」という掛け声のもと、実際にはどうであつたかは、承知の通りである。

米国では、この危機にあたり、禁じ手とされていたケインズ流の大規模な財政支出（借金が増える割に効果が少ないといわれた）を採用しようとしている。これは、不確実性を取り除くために社会目標を明確に掲げ、成長分野へ

「ビジネス図書館の益々の充実を願う」

大胆に公共投資を行おうとするものだ。驚くような変わり身の速さだが、米国が、バブル崩壊後の日本のばらまき型の公共投資を反面教師にしたことは想像に難くない。当会は行政や商工団体等と連携し豊島区の地域経済の活性化を目指して設立された団体だが、企業経営の支援（企業診断、商工相談、中央図書館における「ビジネスなんでも相談」、商店街・まちづくり支援、創業支援などの事業を行っている。我々中小企業診断士は、診断、相談、商店街支援などといった仕事柄から、クリエイティブで未来志向でなければならぬ。常に、世の中の動きを

追つて、パラダイムシフト（例えば、冒頭の米国の経済政策の変化）を観察していなければ、レッドカードを頂戴することになる。

世の中でこういったパラダイムシフトが起きているのか、世の中のトレンドはどうなっているのか、こうした情報を求めるのに手取り早いのはインターネットだが、インターネットだけでは不十分だ。原書にあたる、過去の雑誌・新聞にあたる、業界レポートなど専門的な資料を探す、公的な統計資料を探す等々、中央図書館に期待するところは非常に大である。今後とも、ビジネス図書館として中央図書館には益々充実した品揃え（図書・資料）をお願い申し上げたい。

「ビジネスなんでも相談」では、セーフティネット（全
国緊急保証制度）、豊島区中小小工業融資のご案内
もしています。ぜひご利用ください。

昭和48年北海道大学卒業、会社勤務後、平成7
年独立。現在、西川経営コンサルティング代表、合同
会社西川コンサルティング代表社員、豊島区中小企業
相談室相談員、豊島区中小企業診断士会会長、N
PO法人としま創業ネットワーク副理事長・事務局
長。中小企業診断士、ITコーディネーター、宅地建
物取引主任者。

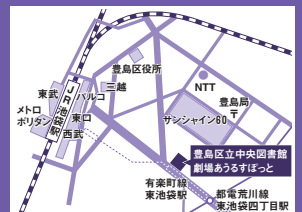


と し ょ か ん つ う し ん 図書館通信

第11号／隔月刊
2009

トピックス

- 巻頭言「ビジネス図書館の益々の充実を願う」西川洋一・・・1ページ
- 新航路「皆様の声が変わります。」・・・・・・・・・・・・・・1ページ
- 生涯の一冊「羽仁もと子著作集第十二巻子供読本」千葉公子・・・2ページ
- 区内6大学図書館の紹介「立教大学」・・・・・・・・・・・・・・3ページ
- お店探訪・豊島区伝説工芸・・・・・・・・・・・・・・3ページ
- 現代文学読書会 受講生募集・明治女学校百年・・・・・・・・・・4ページ



r2100
全紙版含め100%再生紙を使用しています

皆様の声で 変わります。

新航路^[10]

中央図書館は、平成19年7月に移転開館以来、ご利用の皆様から様々な意見・ご要望を頂戴しています。そのなかでも、①館内の閲覧席に関するもの、②エレベーターの運行に関するもの、③ルールやマナーに関するものが大変多く、改善策を検討してまいりました。

①閲覧席の不足

まず座席不足の解消について検討状況をご説明します。閲覧席は本来、図書館の資料を読むため、又、図書館の資料で調べものをするためにご用意しているものです。しかし実態は、ご自身で持ち込まれた参考書などで学習をされている、荷物を置いたまま長時間席を離れているなど、本来の目的に使われていない事例が見当たります。昨年7～8月に平日・土曜日の各2日間、15分ごとに調査員が巡回し館内閲覧状況を調査した結果、館内で図書館の資料を閲覧されている方の平均割合は、4階が52%、5階が26%でした。また、持込資料による学習等は、4階26%、5階は41%、その他、居眠りや、無人で荷物が置かれている状態などの割合は、それぞれ22%、23%という結果でした。

当館ではやむなく、1時間以上放置されている荷物を撤去し座席を開放する措置をとらせていただいておりますが、残念ながら減少する傾向にはありません。限られた座席を有効に活用し多くの皆様にご満足いただくため、当館では現在、一部の閲覧席（机のある席）の時間制導入を検討し、図書館経営協議会（小紙7号・10号をご覧ください。）に諮っています。

②エレベーターの速度

エレベーターについては昇降が遅いという指摘を多数いただいたため、安全性を考慮したうえで、戸開時間（※）を10秒から5秒に短縮しました。これにより、無人のときの「カゴ」の移動が早くなり、待ち時間が多少減るようになります。なお、車椅子にも対応できる低い位置の停止階ボタンは、従来どおり10秒の設定にしております。

（※扉が完全に開いてから閉まり始めるまでの時間）

③ルール・マナー

図書館が静かでゆっくり本が読める場所であることは、皆様の願いであると思います。しかし残念なことに、一部の方の行動で多くの方が迷惑をされています。一例を挙げますと、

- 館内での携帯電話の使用
⇒廊下又は携帯電話ブースをお願いします。
- 居眠りや、座席に荷物を置いたままでの長時間の離席
⇒席をお譲りください。
- お子様の大声、館内を走り回るなどの行為
⇒保護者の方はご注意ください。
- 貸出資料の返却期限を守らない
⇒速やかにお返しください。
- 資料に書き込みやマーカーで線を引く
⇒言語道断です。

図書館の施設や資料は皆様の財産です。迷惑行為を見かけた場合には、お近くの職員にお申し出ください。皆様のご協力でご快適な図書館をつくりましょう。

区立図書館全館は2月に、「利用者満足度調査」を行うなど、今後も皆様のご意見を図書館運営に反映するよう努力してまいります。お気付きの点は、職員にお申し出いただくか、「皆様の声」に投かんしていただきますようお願いいたします。

生涯の一冊
(10)

『羽仁もと子著作集
第十二巻 子供読本』
著者 羽仁もと子
発行 婦人之友社



創刊107年の『月刊 婦人之友』
株式会社 婦人之友社 代表取締役社長
千葉 公子

西池袋に社を構える婦人之友社は今も昔も、生活を愛し前向きに生きる人々とともに歩んでいます。

「羽仁もと子著作集 第十二巻 子供読本」
私の大切な書は、その巻頭に「あなたのお友達に読んでいただけますように」と記された、幼い頃から読んでいた『子供読本』です。これは『羽仁もと子著作集』全21巻のうち、ただ一冊、子供向けに書かれているおとぎ話です。一、二カ所のほかはすべて著者の創作のいるはかる。書かれたのは昭和二年、いろは47文字の目次は「兎をおうものは一兎をえず」「蜜のひかり窓のゆき」「下手も上手のうち」「虎につばさ」「力が出るもの出せるもの」……と続きます。私の通った自由学園の初等部では国語の教科書でした。

40番目「め」の「めんどろしんぼう」のお話は、何もしないでいられると思った夏休みに、太郎はお手伝いや勉強があつて、めんどろくさいなあと独りごとを言います。それを聞いた子豚はかわりましょうかと言います。太郎は子豚がおさらいをしたり、お使いに行かされたたりしているのを見て、豚でよかったと思います。ところが、おやつ

をもらったり、お誕生日を祝ってもらったりしているの、豚になった太郎の食事が忘れられてしまいます。ある日のこと、日記を書かない子豚はお母さんに叱られます。そこで、「人間なんか、いやになった。豚になろうか」と小声で言うと、太郎の子豚は「かわりましょうか」と言います。そして、太郎さんはよい子になつて、めんどろくさいでなくなつたこととお話です。

お説教でなくユーモアを覚えながら読んでおとぎ話は、生涯忘れることが出来ません。あれからの50年経った、こうした短い言葉が折々に心の中で囁いてくれました。あれもこれもと主張が欲張った時の結果には「兎をおうものは一兎をえず」だった。社で一人一人の主張が強く事が決まらない時には「おかめ八目」ではと。私自身が勇気をなくしかけた時には「まかない種はいつ生える」……。いろは47文字の一つ一つがこれまでの私を支え、これからまだ続くであろう厳しい道を共に歩き、導いてくれることと思います。著者の言われる通り、私はよい友達、かけがえない友達をもつことができました。

中央図書館5階では、3月27日(金)まで、羽仁氏の著書(初版本)や戦後の家計簿、「婦人之友社・全国友の会・自由学園による社会への働きかけ」を表したパネルなどの特別展示を行っています。苦難の時代にも、よりよい社会の創造を目指して身近な生活の改良を実践してこられた方々の足跡は、現代にも通ずるヒントを与えてくれます。

池袋図書館が薦める

「勇気がわいてくる本」

©角川書店



書名 『ファースト・プライオリティ』
著者名 山本文緒
出版社 角川書店
所蔵館 巣鴨・目白・千早(単行本)
中央・駒込・池袋(文庫版)

あなたの読めないこと、大切にしているもの、ファースト・プライオリティ(＝最優先)は何ですか? 恋愛、仕事、家庭……日々の中で自分を見失いそうになりながらも自分のプライオリティを受入れ、守りながら生きていく31歳、31人のストーリー。それぞれのプライオリティに共感したり、勇気もらえるはずです。

書名 『勇気』
著者名 バーナード・ウェーバー
(文と絵)
日野原重明(訳)
出版社 ユーリーグ
所蔵館 池袋



「勇気。を出すことはものすごく大変なことだと、思っている人はいませんか? この本には皆さんのまわりにあるいろいろな勇気が紹介されています。勇気が身近に感じられるカラフルな絵と英語訳がついた楽しい絵本です。

児童向け

書名 『ウィロビー・チェースのオオカミ』
著者名 ジョン・エイケン
こだまともこ(訳)
出版社 富山房
所蔵館 中央・駒込・上池袋・池袋・目白・千早



舞台は架空の時代のイギリス。広大なウィロビー・チェース屋敷の令嬢ポーは、両親の留守中にやってきた女家庭教師の恐ろしい陰謀に果敢に立ち向かう。1962年から時代を超えてきた作品の力と、みずみずしい新訳で、子どもから大人までお話の世界に引き込まれる。

ボランティア紹介

図書館でボランティアとして、また自主的に活動されている皆様をご紹介します。

虹のポケット

毎週日曜日、中央図書館の児童コーナーでは、あかちゃんや児童を対象に「おはなし会」を開催し盛況です。昨年から、月に1回、地域で読み聞かせなどの活動をされている団体の皆さんによる、バリエーションに富んだプログラムも提供しています。

今年の1月には、協力団体のひとつ「虹のポケット」による日本語と中国語の絵本の読み聞かせと中国語のカードゲームが行われました。参加した子どもたちは、興味津津で熱心に耳を傾け、保護者の方からは次回の開催を待望する声を頂戴しました。



「虹のポケット」の活動のベースには、「言葉や国など様々な枠を取り払い『和』を広げていきたい」という思いがあります。読み聞かせやハンパードダンス、ものづくりなど15名の会員の多彩な持ち味を活かして、「としま国際交流」や地域のイベントでも、文字どおり「虹の架け橋」となることを目指し活躍されています。グループ結成14年めとなり、最近では、街で子どもから声を掛けられることもあるそうです。子どもに接すると、その豊かで自由な発想に驚かされたり、子どもから学んだりすることもあり、喜びは尽きないようです。今後は、子どもたちと一緒に事業をするなど、共に活動する機会を増やしたいと展望を語っていただきました。

大好評!!「虹のポケット」による中国語絵本のおはなし会 3月にも開催詳しくは、本紙4ページの図書館イベント情報をご覧ください。

第2回としまものづくりメッセ
「豊島の力を支えるものづくり」開催

今年は、「環境」をキーワードに、環境問題に取り組む企業をクローズアップ。その他にも、伝統工芸をはじめとする「ものづくり」を体験する教室、就職支援・労働・事業承継セミナー、出張ビジネスなんでも相談、試食や商品の販売なども行なわれます。

来場者には、オリジナルエコバッグ(限定5,000名)やサンシャインシティ国際水産館、サンシャイン60展望台、古代オリエント博物館の割引優待券のプレゼントも予定しています。※入場無料

【日 時】平成21年3月12日(木)～14日(土)
10時～17時(最終日のみ16時まで)
【会 場】サンシャインシティ展示ホールB(文化会館4F)
【主 催】としまものづくりメッセ実行委員会
【問合せ】としまものづくりメッセ実行委員会事務局
(豊島区生活産業課商工政策係内)
電話5992-7089



トーキョー発、舞台芸術の祭典 『フェスティバル/トーキョー09春』

2月26日から3月29日、区内の東京芸術劇場、あうるすぽつと、にじがも創造舎の3拠点を中心に開催される『フェスティバル/トーキョー09春』。あうるすぽつとは、『コウカシタ』『ユートピア?』の2作品を上演します。

3月14日(土)～3月20日(金)
「コウカシタ」

日常の身振りを取り入れたユニークな振付で人気のダンサー・振付家の井手茂太が挑む新機軸!

振付・演出: 井手茂太
(イデビアン・クルー主宰)



井手茂太 [Idesolo] ©青木司

井手自身が選んだタイ人日本人のダンサーのスペシャルチームが、文化的なズレや差異を逆にとり、トーキョー、バンコクの現在を描きます!

『コウカシタ』『ユートピア?』各演目 全席指定 一般/4,500円

チケット取扱・お問合せ
フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局 TEL 03-5961-5202
※あうるすぽつとチケットコール03-5391-0516でも窓口販売をしています。

3月23日(月)～29日(日)
「ユートピア?」

世界初、日本・イラン・フランスの共同製作。言語と文化の差異を超えるメタ・メタ演劇

作・演出: 平田オリザ(日本) / アミール・レザ・コヘスタニ(イラン) / シルヴァン・モリス(フランス)



©Fred Kinn

平田オリザの最新作『クリスマス・イン・テヘラン』をモチーフに、その出演者たちの舞台裏を再現するコヘスタニ、そしてプザンソン国立演劇センター芸術監督のモリスが描くのは、作品を制作する演出家の妄想。

区内6大学図書館の紹介「立教大学」編

ツタに覆われた赤レンガの校舎と最新の設備が備わった施設が共存する立教大学は、明治7年(1874年)、ウィリアムズ主教により築地にて創設され、西池袋の地で91年を迎えました。現在、池袋キャンパスには、文学部、異文化コミュニケーション学部、経済学部、経営学部、理学部、社会学部、法学部と大学院があります。大学図書館では、“自らの「知」のネットワークを構築する”をキーワードに多くの蔵書と各種オンラインデータベースで学生・研究者の「情報リテラシー」を身につけるためのサポートしています。

大学図書館入口 地上3階の建物



特色

- 「図書館本館」の新館は、1960年に世界的建築家丹下健三氏の設計により建築されました。
- 池袋キャンパスには、「図書館本館」のほか、「人文科学系」、「社会科学系」、「自然科学系」の3つの研究図書館があります。

蔵書数と特徴

- 立教大学図書館には、新座キャンパスの図書館、保存書庫を含め175万冊の蔵書があります。
- 多くの貴重資料を所蔵しており、代表的なものとして、聖公会関係資料、江戸川乱歩旧蔵近世和本資料などがあります。



図書館本館参考室

利用方法

- 研究のために、立教大学図書館の利用を希望される方は、豊島区立図書館に利用の申請をしていただきます(詳しくは、豊島区立図書館にお問い合わせください)。その後、大学図書館が「大学図書館閲覧証」を発行し、資料の閲覧及び複写をしていただけます。

図書館PR

- 情報検索の様々な講習会開催や図書館職員が授業の中で情報検索を教えるなど、学生へのアピールを積極的に行っています。
- ウェブサイト及び図書館広報誌では、「おすすめの10冊」と題して、教員が学生に読ませたい各専門分野の図書を案内しています。

立教大学図書館

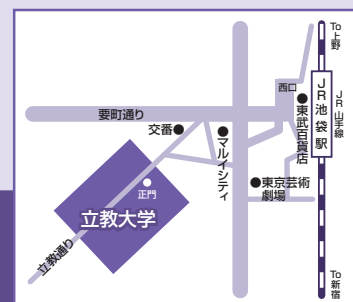
- 住所：豊島区西池袋3-34-1
- 電話番号：03-3985-2628 (図書館本館)
- 交通案内：JR線「池袋駅」西口下車 徒歩7分



正門



奈良時代(764～770年)に製作された世界最古の印刷物「百万塔陀羅尼」(複製)



豊島区伝統工芸

豊島区伝統工芸保存会会員の皆様をご紹介します。

東京藤工芸

尾崎 英幸さん



若々しく、年齢を感じさせない尾崎さんは、数年前まで、750ccの大型バイクに乗ることが趣味で、取材のときも、当時所有されていたバイクの写真を拝見した。ぜひ、バイクに乗った姿を見せていただきたい。

昨年、体調を崩され、一時仕事を休まれていた時期もあったが、今はお元気に、尾崎さんの作った藤製品を心待ちにしている方のために再び製作を始めた。これほど満足してことはないね。」とおっしゃる。また、夜々仕事になることもある。レストランにある藤椅子の修理などは、営業が終わった深夜から始め、翌朝の営業開始までに間に合わせなければならないなど苦労も多い。

材料となる藤は主に、インドネシアやマレーシアなどから輸入されている。太いものはガスバーナーの熱で軟らかくしてから藤で曲げていく。かなり力のいる作業である。また、夜々仕事になることもある。レストランにある藤椅子の修理などは、営業が終わった深夜から始め、翌朝の営業開始までに間に合わせなければならないなど苦労も多い。



◆心待ちにしている人のために



そんな父も7年ほど前に亡くなったが、どこか垢抜けしないノスタルジックな名前の看板を、いまでも変わらず一代目店主の私が、守っている。ネット販売など手法を広げても、向学心豊かな人たちに古書を手渡していく仕事の期待感はいまも昔も変わらない。

お店探訪～春近書店～

店主 林 博之さん

「屋号に込めた思い」

「春近書店」は、戦後まもなく長野から上京した父が開いた古書店である。春近という屋号は、郷里の伊那市東春近村という地名からとったものだ。戦争の爪痕が残雪のように残る東京に居を構えたとき、凍てつく地の名に込められた希望が脳裏をよぎり、めぐり来る豊かな季節への期待を自らの店に馳せたのだ。

当時は、池袋も復興めざましく、誰もが情報と活字に飢えおり、新聞、雑誌、書籍など、紙媒体がとにかく売れたそうである。そんな中で、限られた書物を大切に次の時代へつないでいく古書店の役割は大かたことだろう。ここに椎名町周辺は池袋モラルナス、アトリエ村などといわれ、芸術家や文化人が多く住んでいた。また、手塚治虫らが夢をつかむために青春を過ごしたトウワ荘もあった。椎名町駅前の古本屋そのオヤジは、そうしたインテリな人々に可愛がられ、育てられたといっていたかもしれない。

明治女学校百年 伊藤 榮洪

「明治女学校」記念展 こぼれ話

「明治女学校百年」記念事業（実行委員長 粕谷一希）が終った。明治41年に区内巢鴨庚申塚に23年間の歴史を閉じた同校の教育・文化・文学史における意味を、閉校百年を機に検証しようという催しである。講演会・座談会・説明会は全て満員で、16日間の展示には2千人に近い来館者があった。それだけ注目の企画だった。来館者には、第2代校長 巖本善治の直系の方々、教師、卒業生の子孫の方なども多数あった。秘話が語られ、人物連環のおもしろさがあった。お聞きした話の中からいくつかを点綴する。

三宅花圃・雪嶺のエピソード

いただいた名刺には、三宅立雄とあった。ご夫妻での来場だった。花圃は祖母、雪嶺は祖父にあたる。花圃は跡見花隠、中島歌子の塾から明治女学校、東京高等女学校を出て明治女学校で教鞭を取る一方、坪内逍遙に学んで小説も書き、樋口一葉を「文学界」

に推挙して世に出した。その彼女にある日校長の巖本善治が「どんな男性が望みか。」と声をかけ、彼女が答えると「その男性にすぐ会える。」と言った。彼女が部屋を出るとトイレの所で一人の男性と出会った。その男性が雪嶺だった。巖本の心にくいセッティングだった。

雪嶺は明治から大正期を代表する哲学者・評論家で、花圃と共に『女性日本人』誌を発行するなど、論壇の第一人者として活動した。京大総長への就任や、林内閣での文相としての入閣を断り、生涯をジャーナリストとして生きた。そんな生き方は後輩の新聞人ら慕われ、『冒険世界』の「痛快男子十傑」で第一位、『太陽』の「理想的新聞記者」で第一位に選ばれている。

初台に住み、朝食には毎日、相馬黒光の新宿中村屋から、パン、オートミール、牛乳が届けられていた。

図書館利用の新しいスタイル
「学んで、調べて、地域の魅力再発見!」

地域研究ゼミナールの19年度修了生が
自主グループをつくり、一年間、仲間とともに勉強した成果を発表します。

- 日時 平成21年4月18日(土)
午後1時30分～5時
- 会場 あうるすぽっと会議室B
豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル3階
- 内容 「維新ヶ谷霊園に眠る著名人」
「池袋モンパルナスの芸術家」
「落語文化」についての発表と資料配付、講評
- 参加 無料。100名。当日、会場へお越しください。

図書館からの
お知らせ

図書館イベント情報

- 各図書館の連絡先
- 中央図書館 3983-7861
- 駒込図書館 3940-5751
- 上池袋図書館 3940-1779
- 目白図書館 3950-7121
- 巣鴨図書館 3910-3608
- 池袋図書館 3985-7981
- 千早図書館 3955-8361

◆ 児童・あかちゃんおはなし会 毎週、おはなし会を開催し本の読み聞かせなどイベントを行っています。遊びに来てくださいね。

主催/会場	おはなし会開催日		スペシャルイベント	
	幼児・小学生	あかちゃん	3月	4月
中央図書館 児童コーナー	日曜日 午後2時	最終日曜日 午前11時	★1日・おはなしこうさく会 午後2時 ★29日・虹のポケットによる中国語絵本のおはなし会 午後2時	★5日・おはなしこうさく会 午後2時 ★19日・おはなし会スペシャル 午後2時 ～子ども読書の日記念～ 絵本の読み聞かせなど ★26日・としまみ草の会によるおはなし会 午後2時
駒込図書館 (駒込地域文化創造館)	土曜日 午後3時	—	★4日・こどもえいがかい 午後2時 「ミッキーマウスとブルート」(10分) 「ムーミン 落ちてきた星の子」(25分)	★18日・おはなしのはこ 子ども読書の日スペシャル 午後3時 ビッグブックの読み聞かせ等
巣鴨図書館 地下会議室	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時	★4日・ほんのじかん パネルシアター 午後3時 ★11日・ほんのじかん おはなし会スペシャル 午後3時 ★25日・すがもこどもえいがかい 午後3時 「3丁目物語・春」(25分)	★22日・ほんのじかんおはなし会スペシャル 午後3時 ～子ども読書の日記念～ ★29日・ほんのじかん工作 午後3時
上池袋図書館 おはなしのへや (※は地下ホール)	水曜日 午後3時	最終水曜日 午前11時※	★25日・さくらんぼえいがかい 午後3時(※) 「ふらいばんじいさん」(21分) 「いたずらねことそうじき」(9分)	—
池袋図書館 ワークルーム	土曜日 午後2時	—	★28日・たんぼえいがかい 午後2時 「おやゆびひめ」(20分) 「小さなチャンピオン」(9分)	★18日・おはなしたんぼ子ども読書の日スペシャル 午後2時 ゲスト：木坂 涼氏(詩人・絵本作家) 絵本の読み聞かせなど
目白図書館 地下区民集会室	水曜日 午後3時	第1水曜日 午前11時	★25日・めじろこどもシアター 午後3時 「こぎつねコンとこだぬきボン」(30分)	★22日・かきくこうさくかい(新企画) 午後3時 絵本などの読み聞かせと工作
千早図書館 視聴覚室	水曜日 午後3時30分	水曜日 午前10時30分	—	★22日・ほんとこおはなし会子ども読書の日スペシャル 午後3時30分 絵本の読み聞かせなど

日程・会場等が変更になることがあります。事前にお問合せください。

◆ 千早図書館 千早進歩自由夢

申込不要。当日、千早図書館へ直接お越しください。※当日先着50名、参加費無料

日時 平成21年3月21日(土) 午前10時～正午

会場 千早図書館 2階視聴覚室

主催 千早図書館友の会

講演 「落語を聞く会」

講師 三遊亭 喜八楽氏(さんゆうていきやらく)

出し物は当日のお楽しみです。ご期待下さい。

《プロフィール》

昭和56年三遊亭円楽に入門前座名イワシ。昭和59年二つ目に昇進 哲楽(てつがく)に改名。平成元年初代喜八楽(きやらく)を名乗り、真打昇進

◆ 中央図書館 現代文学読書会 受講生募集

現代文学読書会の受講を希望される方は、右下の申し込み方法をご覧ください。

読書の楽しみと本の内容への理解を深める読書会を開催します。

講師 伊藤 榮洪氏(いとうえいこう) 豊島区図書館専門研究員

内容 毎回、その時々注目の作品を取り上げ、その読後感を自由に話し合う会です。

日程 全10回 (8月・12月はお休みです。)

毎月第2土曜日 第1回目 4月11日(土)

時間 午後2時～4時

募集 10名

会場 豊島区立中央図書館会議室

費用 無料 (ただし、各回毎で取り上げる図書を各自で購入し、事前にお読みいただきます。)

申し込み方法

編集後記

今号の巻頭言は企業経営のサポーターに執筆を依頼しました。又、中央図書館内の特別展示では家計を見直すヒントとなる資料を特別展示しています。経済状況の悪化、不安な未来、こんな時代に少しでも皆様のお役に立つ図書館でありたいと思っています。(眞)

図書館カレンダー

○は土日祝 ■は休館日	中央図書館							駒込・巣鴨・上池袋・池袋・目白・千早図書館							雑司が谷図書貸出コーナー						
	開館時間	平日 午前10時～午後10時 土日祝 午前10時～午後6時						開館時間	平日 午前9時～午後7時 土日祝 午前9時～午後5時						開館時間	平日 午前10時～午後7時 土日祝 午前10時～午後5時					
3月	日	1	2	3	4	5	6	日	1	2	3	4	5	6	日	1	2	3	4	5	6
	月	8	9	10	11	12	13	月	8	9	10	11	12	13	月	8	9	10	11	12	13
	火	15	16	17	18	19	20	火	15	16	17	18	19	20	火	15	16	17	18	19	20
	水	22	23	24	25	26	27	水	22	23	24	25	26	27	水	22	23	24	25	26	27
	木	29	30	31				木	29	30	31				木	29	30	31			
	金							金							金						
	土							土							土						
4月	日	5	6	7	8	9	10	日	5	6	7	8	9	10	日	5	6	7	8	9	10
	月	12	13	14	15	16	17	月	12	13	14	15	16	17	月	12	13	14	15	16	17
	火	19	20	21	22	23	24	火	19	20	21	22	23	24	火	19	20	21	22	23	24
	水	26	27	28	29	30		水	26	27	28	29	30		水	26	27	28	29	30	
	木							木							木						
	金							金							金						
	土							土							土						

※ 重複して応募された場合、2枚目以降は無効です。
※ 応募者多数の場合は抽選となりますので予めご了承ください。
※ いずれも申込期限後1週間程度で当落の通知をします。

往復はがきに①～⑤を記入し下記送付先へお送りください。
(はがき1枚につき1件の申込みでお願いします。)

- ① 現代文学読書会
- ② 郵便番号
- ③ 住所
- ④ 氏名(ふりがな)
- ⑤ 電話番号

◆ 申込期限：3月19日(木) 消印有効
◆ 送付先：〒170-8442 豊島区東池袋4-5-2
ライズアリーナビル5階
中央図書館 企画調整グループ
問合せ 電話3983-7861